

編集後記

今号は、日本国内の米軍基地や自衛隊と周辺住民との関わりについての特集をメインに、戦争や災害の記録・記憶に関わる投稿論文、反戦運動のインタビューなど、盛り沢山な内容となっています。どうぞ味読下さい。

2020年に端を発したコロナウイルス（COVID-19）感染は、現在も全世界で進行中で、2021年2月末の時点で約1億1108万人が感染し、うち246万人が亡くなるという状況です。その影響は生活の各所に及び、「新しい生活様式」の遵守が強く求められ、主要都市のロックダウンを行う国もあります。ワクチン接種が本格的に始まったとはいえ、ウイルスの変異種も次々現れており、この新たな世界的疫病と向き合う日々は当分続くものと予想されます。こうした現状について改めて考えさせる、ユニークな取り組みが昨年ありました。「平和のための博物館国際ネットワーク」（INMP）と京都精華大学国際マンガ研究センターが主催し、京都国際マンガミュージアムと立命館大学国際平和ミュージアムが共催した、オンライン展覧会「マンガ・パンデミック Web展」（9/11～12/25）です。コ

ロ禍を世界の人々がどう受け止めたのかについて、自由な発想と表現の作品を募集したところ、30数カ国から1000点を越えるユニークな作品が寄せられました。現在もweb上で作品を視ることが出来ますが、人により国によりコロナ禍という経験の受け止め方は本当に多様で、一概に単純化できないことが分かります。現実の生活やインターネットの世界で、コロナ感染をめぐる心ない言動や根拠薄弱な噂が飛び交う中、「平和」な状態とは何なのかについて、今こそ問いなおされていると思わざるを得ません。引き続き考えていきたいと思います。

なお昨年、多数の論文が寄稿されたことは有り難いのですが、投稿規定を遙かに超えた字数等、体裁を守らない論文も散見したため、次号から投稿規定を一部変更させて頂きました。今後も「平和研究・平和教育」に資する多彩で意欲的な論考の投稿をお待ちしています。

田中 聡（編集委員、立命館大学国際平和ミュージアム
平和教育研究センター運営委員）

投稿へのお誘い

第23号から原稿執筆・投稿要項が変わります。
ご応募に際し、ご確認ください。

1. 立命館平和研究—立命館大学国際平和ミュージアム
紀要—では、以下にあげるような、広義の平和に関する研究論文又は学術実践報告の投稿を求めます。
 - ・ 平和に関する学術研究
 - ・ 平和に関する教育実践報告
 - ・ 博物館活動
 - ・ 博学連携

2. 種類と分量

掲載記事の種類と分量は、下記のとおりとし、編集委員会で決定、または承認されたものとします。
フォーマットは40字×30行とします。

- | | |
|--------|-----------------|
| ①論文 | 12,000字～40,000字 |
| ②資料紹介 | 4,000字～20,000字 |
| ③研究ノート | 4,000字～16,000字 |
| ④書評 | 4,000字～8,000字 |
| ⑤調査・研究 | 4,000字～20,000字 |
| ⑥実践報告 | 4,000字～20,000字 |
| ⑦研究展望 | 4,000字～12,000字 |

応募原稿は、上記のいずれかに該当するものとします。他の出版物に掲載または採録されたものは採用しません。二重投稿は禁止します。

※上記文字数には、本文、注、スペース、写真、図表等を含みます。

※分量を超えた原稿は審査対象外として査読を経ずに返却することがあります。

3. 言語

原則として日本語、横書き、テキスト形式によるもの。英文の原稿については、事前に編集委員会にご相談ください。

4. スケジュール

7月第1土曜日…執筆者登録（エントリー）締切り
以下の情報をファックス又は郵送
（ファックス書面又は封筒に朱書きで「立命館平和研究エントリー」と明記すること。）

- ①論文の題名（仮題でも可）、②種類、
- ③日本語要旨、④分量

↓

9月末日…原稿締切り

※受取方法：郵送のみ。封筒に朱書きで「立命館平和研究原稿在中」と明記すること。

※提出物：完成原稿と日本語要旨（200字程度）と英語タイトルと英語要旨（250語程度）を印刷とデジタルデータ両方で提出。

↓

3月上旬…刊行（予定）

5. 投稿原稿については、編集委員会が審議し、掲載、一部書き直し、返却（掲載不可）などの結果を原稿締切り後3ヵ月以内に投稿者に連絡します。

6. 論文に画像を掲載するなど、著作権許諾が必要な記事については投稿者が責任を持って許諾を得ること。

7. 備考

原稿料はお出ししません。

掲載原稿1編につき、本誌5部、抜刷り30部を呈呈します。

8. 原稿提出先・お問合せ先

立命館大学国際平和ミュージアム

立命館平和研究編集委員会

〒603-8577 京都市北区等持院北町56-1

TEL.: 075-465-8151 FAX.: 075-465-7899